

17 中津川市立蛭川中学校

学 校 名	中津川市立蛭川中学校 (校長 中嶋 香代子)
活動の種類・単位	国際理解・親善, 福祉・奉仕に全校で取り組んだ
教育課程上の位置付け	総合的な学習の時間

1 活動テーマ

生徒が主役, 生徒が主体の学校を目指して

2 主な活動内容 ~蛭川未来創生プロジェクト~

(1) 地域を支える活動

「ひるかわ自然体験」「生き生きふれあいサロン企画・運営」「MAIKA祭サミット・自治会サミット企画運営」「地域共同梅ジュース作成」など各学年, また全校生徒で地域の方と協力しながら様々な地域の活動を協力・運営してきた。高齢化が進む中, 中学生が中心となって地域を支えていく。

(2) 地域共同・蛭川の伝統文化継承「歌舞伎公演準備・わらじ・杵振りの笠作り」

地域の伝統文化である歌舞伎公演に1年生が参加し, そのための準備として, 歌舞伎を継承するため保存会の方々と協力しながら様々な活動を行った。蛭川の杵振り踊り・お囃子を全校で練習し, 体育大会で披露した。毎年地域の高齢者の方, 施設からも多くの方が来て下さる。

(3) 高齢者福祉「独居世帯おせち配付」

蛭川社会福祉協議会と協力し, 生徒と蛭川地区内の高齢世帯との交流を図るため, 「歳末助け合い高齢世帯激励訪問事業」としておせち配付を行った。

<ねらい>

- ①地区内の高齢者の方々と交流を図る。よいお年をお迎え下さるよう・・・。
- ②ボランティア活動として, 激励の手紙を書き, 花・おせちとともに届ける。
- ③地域ボランティア活動でお世話になっている方への感謝の気持ちを込める。また, 災害発生時には地域の役に立てるよう, 意識して地域を把握する。

(4) 命を守る訓練

命を守る訓練, シェイクアウト訓練, 小中合同引き渡し訓練等の実施により, いつ何時起こるかわからない災害に備え, 自分たちが主体的に行動できるようにする。今年度は年間4回実施した。また, それ以外にも, 自転車での事故が多い昨今の実情に合わせて, 「加害者にならないために・被害者にならないために」と岐阜県の派遣事業で講師を招き, 自転車訓練を実施した。



▲ MAIKA 祭サミット



▲ おせち配付



▲ 救急救命法を学ぶ

子供たちに付いた力

地域の特性や, 蛭川環境を生かし, 異年齢の方とのふれあいを通して, 地域に貢献することの喜びを感じ, 「自分たちでもやればできる」という自信と自己肯定感が高まり, 地域を大切にしようとする気持ちが育ってきた。

効果

自分たちがこの地域をよりよくしていくという気持ちを持つことができた。地域から頼りにされることで, 意欲的・主体的に行動ができた。

今後の方向

今後も「地域と共に」「地域を背負って」という学校を目指して, 生徒の健全な育成に努めていきたい。